



生産終了商品

デジタルイメージロガー



形QM300-C10



推奨代替商品

形QM519-C10

2002年9月末生産終了

推奨代替商品をご利用いただいた場合の注意点

推奨代替商品は本体の色が異なります。

生産終了商品との相違点

形式	本体の色	外形寸法	配線接続	取付寸法	定格性能	動作特性	操作方法
形QM519-C10	×			-			

: 完全互換
 : ほとんど変更ありません / 相似性の高い変更
 × : 変更大
 - : 該当する仕様がありません

相違点

生産終了商品 形QM300-C10	推奨代替商品 形QM519-C10
ケース色：ダークグレー	ケース色：ライトグレー
	追加機能と変更点 <ul style="list-style-type: none"> ・ 記録時間延長機能 ・ FILE IDコード設定 ・ FILEの再生、コピー、削除の操作 ・ QM Viewerのイーサネット接続(MAX. 10台) ・ QM ViewerのFILE一覧サムネイル表示 ・ QM ViewerのJPEG変換

生産終了商品と推奨代替商品

種類	生産終了商品	推奨代替商品
標準品	形QM300-C10	形QM519-C10 *
ソフト改造品	形QM300-C10-01	
期間限定価格用	形QM300-C10-02	
	形QM300-C10-03	
ソフト改造品	形QM300-C10-08	

*ソフト改造品は別途改造が必要です。

推奨代替商品の主な仕様

形式		推奨代替商品 形QM519-C10	
項目		視覚センサの検査画像(静止画)記録	動画
記録内容		静止画像、個別判定結果、計測データ	動画
画像	入力信号	信号方式：NTSC 映像入力：VBS(RCAピンジャック)、Y/C(S端子) 各1CH	
	録画速度	1/60秒	60コマ/秒～1コマ/秒
	記録方法	記録トリガ前後の画像をフィールドごとに圧縮(Motion-JPEG)して記録(*1)	
	記録画質	ファイン、エコノミーの2種類	
	1件の記録容量	1～120フィールド	1～3,600コマ(*2)
個別判定結果	入力信号	デジタル16点	—
	記録方法	記録トリガ発生時のデータを1(ON)、0(OFF)で記録	—
計測データ	入力信号	RS-232C 1CH	—
	記録方法	記録トリガ前後の信号をテキスト形式のデータとして記録	—
記録トリガ		<ul style="list-style-type: none"> 外部トリガ(OK/NG信号など) 定時収集タイム(時、分) *3) 時刻は8つまで設定可 定期収集タイム(*3) 5分、10分、30分、1時間、2時間、3時間、4時間、8時間、12時間から1つ選択 マニュアルトリガ(コンソールのTRIGボタン) 	<ul style="list-style-type: none"> 外部トリガ(OK/NG信号など) マニュアルトリガ(コンソールのTRIGボタン)
記録件数 (内蔵FLASHDISK)		最大1,800件(*4)	記録総コマ数3,960コマまで(360コマ/ファイルのファイルであれば11件)
最小記録間隔(目安値)		500ms(2フィールド/ファイルの場合の目安) *5)	60コマ/秒での動画記録の場合、記録時間の約6倍(*6)
保存メディア		メモ리카ード(128MB)	
保存件数		最大2,450ファイル(*4)	記録総コマ数5,760コマまで(360コマ/ファイルのファイルであれば約16件)
保存方法		<ul style="list-style-type: none"> FLASHDISKにある画像およびデータをコピー RAM(内蔵メモリ)にある画像およびデータを 手動操作で保存 RAM(内蔵メモリ)にある画像およびデータを 自動的に保存 	<ul style="list-style-type: none"> FLASHDISKにある画像およびデータをコピー RAM(内蔵メモリ)にある画像およびデータを 手動操作で保存 RAM(内蔵メモリ)にある画像およびデータを 自動的に保存
再生画像		フレーム画像、フィールド画像	フィールド画像
再生方法		コマ送り/コマ戻し 自動5コマ送り/自動5コマ戻し 先頭画像ジャンプ/末尾画像ジャンプ	再生/逆転再生 コマ送り/コマ戻し 先頭画像ジャンプ/末尾画像ジャンプ 2倍早送り/2倍早戻し再生 スロー再生/逆転スロー再生(1/2倍、1/8倍)
ファイル編集	画像切出し	指定した画像1枚を別ファイルとして保存	指定した区間の画像を別のファイルとして保存
	ファイルコピー	FLASHDISK、メモ리카ード間で指定したファイルをコピー	
	ファイル削除	指定したファイルを削除	

- *1. 圧縮の原理上、元の画像を完全には復元できません。
- *2. 最大記録時間は、60コマ/秒時 60秒間、1コマ/秒時 約61分間となります。
- *3. 定時収集タイムと定期収集タイムを同時に使用できません。
- *4. 2フィールド/ファイルの値です。1フィールド/ファイル記録をした場合は件数が倍になります。
- *5. RAM(内蔵メモリ)からFLASHDISKまたはメモ리카ードに保存する時間を考慮した最小記録間隔です。
この記録間隔は使用動作環境や撮像対象によって変動するもので、保証するものではありません。
工場出荷時の設定では記録するたびに毎回FLASHDISKに保存する設定になっています。この時間より短い間隔で記録したい場合は、まとめて保存する方法に変更してください。次の3つの方法があります。
- ・10件ごとに自動保存
 - ・決まった時刻になると自動保存(時刻は4つまで設定可)
 - ・コンソール操作で保存(RAMには、200件まで蓄積可能)
- また、1件あたりの記録フィールド数が多ければ記録時間が長くなるので、記録間隔も長くなります。
- *6. RAM(内蔵メモリ)からFLASHDISKまたはメモ리카ードに保存する時間を考慮した最小記録間隔です。
この記録間隔は使用動作環境や撮像対象によって変動するもので、保証するものではありません。
記録時間が長くなれば、記録間隔も長くなります。